

第 31 回基礎及び最新の分析化学講習会

—最先端生命科学領域における分析化学—

Web セミナー形式で開催します

近年の生命科学の発展は目覚ましく、その発展を支える技術として分析化学が果たす役割も非常に大きくなってきています。それに伴い、分析化学の手法やその役割も従来の枠を超え、その対象は生物学から医学領域にまで及び、ウイルス、細胞、生体等の様々な生物試料の高精度分析が求められ、分析化学の可能性と重要性が日々広がっています。本講習会では、第一線で活躍する最先端生命科学、分析化学の研究者をお招きし、これまで創出された最新成果とともに今後の可能性を紹介して頂きます。また、将来の分析化学の重要性、発展性についても議論できればと考えています。

主 催 : 公益社団法人日本分析化学会中部支部

共 催 : 名古屋大学

協 賛 : 日本分析化学会高分子分析研究懇談会, 日本金属学会東海支部, 日本鉄鋼協会東海支部, 日本化学会東海支部, 化学工学会東海支部, 高分子学会東海支部, 色材協会中部支部, 触媒学会西日本支部, 繊維学会東海支部, 電気化学会東海支部, 日本原子力学会中部支部, 日本ゴム協会東海支部, 日本接着学会中部支部, 日本セラミックス協会東海支部, 日本繊維機械学会東海支部, 日本農芸化学会中部支部, 日本防錆技術協会中部支部, 日本薬学会東海支部, 日本油化学会東海支部, 表面技術協会中部支部, 有機合成化学協会東海支部, 東海化学工業会, 愛知工研協会, 東海無機分析化学研究会

日 付 : 2021 年 11 月 9 日(火)

開催形式 : Zoom を利用する Web セミナー

講 演 :

10:00~10:50

1. SARS-CoV-2 捕捉する人工抗体の迅速創製 (名大) 村上 裕

11:00~11:50

2. 生細胞内シグナル分子を操作する分析法 (名工大) 築地真也

13:00~13:50

3. 発光を利用したがんエクソソーム産生亢進機構の解明
(愛知県がんセンター研究所) 小根山千歳

14:00~14:50

4. 機械学習による医療画像解析とその診断治療への応用 (名大) 森 健策

15:00~15:50

5. 細胞サイズのリポソームの分析化学的研究 (東大) 豊田太郎

16:00~16:50

6. 近赤外顕微イメージング技術の基礎と最新の動向 (阪大) 山中真仁

参加費 : 分析化学会会員・共催関係者(一般) 6,000 円
協賛学協会会員(一般) 7,000 円
非会員(一般) 10,000 円
主催・共催・協賛学協会(学生) 1,000 円
非会員(学生) 2,000 円
テキストのみ 5,000 円

参加申込方法 : 日本分析化学会中部支部のホームページ(<http://www.jsac.or.jp/~chubu/>)に掲載されている申込用のエクセルファイルデータをダウンロードし、必要事項をご記入の上、E-mailにて h.yukawa@nanobio.nagoya-u.ac.jp 宛にご送信ください。
追って、入金方法と Zoom に関する接続情報をお知らせ致します。

申込締切 : 11 月 1 日(月) 申込多数の場合はこれ以前に締切ることがあります。

問合せ先 : 名古屋大学 未来社会創造機構 ナノライフシステム研究所 湯川 博
Email: h.yukawa@nanobio.nagoya-u.ac.jp
TEL: 052-789-5654, FAX: 052-789-5117